

はじめに

医学部長 木本 雅夫

新医師臨床研修制度の開始を契機にして、医師の絶対数不足やその地域・診療科偏在などが顕著となり、そのしわ寄せが現場の患者さんと家族や医療職者に及ぶなど、日本の医療は崩壊の危機に差し掛かっているといえます。その原因と対策をめぐって様々な議論がおこなわれていますが、厚生労働省をはじめとする政府とその政策に、日本の医療に関する理念の欠如と将来を見据えた責任感と一貫性が欠如しているということが最大の問題であるといえます。さらに深刻なことは、医学・医療の教育研究においても、国立大学運営費交付金削減、総人件費削減などにより、崩壊の危機が進行中であることです。

東京大学の清水孝雄医学部長がとりまとめたデータ（平成20年10月23日国立大学医学部長会議）によれば、医学部出身で大学の教育研究に従事している若手研究者や大学院生が減少の一途をたどり、10～15年後には医学部における研究教育活動に多大の支障が出るだろうとの予測がなされています。医師不足や医療の高度化による業務量の激増ということ以外に、研究者の処遇や基礎医学研究そのものが抱える問題もその原因と思われる。

このような厳しい現状と展望の喪失状態にあって、私たちは、今、何をすべきなのでしょう？いくつかの大学では、学部学生時代から研究志向の学生に対して特別なコースを設定して研究者への道を開こうとしています。必ずしも十分な成果を挙げていないようです。

私は、精神論といわれるかもしれませんが、混乱のときは原点にかえるのがベストと考えています。大学に在籍しているという利点を最大限に生かし、研究そのものへの憧れやロマンなどを確認する心のゆとりを持つことが必要ではないでしょうか。少しずつでもよいから、納得のいく実験や調査を繰り返し、こつこつとデータをためてその吟味をおこない、まとめて論文発表をおこなうという作業を地道におこなっていくことで、その中から突然驚くべき成果が出ることは研究によくあることです。世間の混乱に惑わされず、「継続は力なり」の言葉どおりコツコツと努力を積み重ねていくことが、展望を開くことになると信じています。

凡 例

1 この研究業績は、本学の専任教官，医員，医員(研修医)，大学院生，研究生，専攻生及び技術職員等が，平成19年1月1日から平成19年12月31日の間に，またはこの期間の日付で発行（発表）した研究業績を収録した。

また，平成18年12月31日以前の研究成果のうち，未収録であったものを追加して収録した。

2 複数の講座等（講座内研究グループを含む）にまたがってまとめられた研究成果は，各々重複して掲載されている。そのため，著書，学術論文及び学会発表については，業績番号の次に以下のように区分記号を付した。

無印…………筆頭著者（発表者）が当該講座等（講座内研究グループを含む）に所属する研究成果

○印…………筆頭著者（発表者）が本学内の他の講座等（講座内研究グループを含む）に所属する研究成果

*印…………筆頭著者（発表者）が本学外に所属する研究者である研究成果

目 次

基礎医学系

分子生命科学講座	1
(旧生化学講座, 旧薬理学講座, 旧一般教育等化学, 旧一般教育等生物学, 旧免疫・血清学講座)	
生体構造機能学講座	13
(旧解剖学講座, 旧生理学講座)	
病因病態科学講座	22
(旧病理学講座, 旧微生物学講座)	
社会医学講座	30
(旧地域保健科学講座, 旧法医学講座, 旧一般教育等英語, 旧一般教育等哲学)	

臨床医学系

内科学講座	36
膠原病・リウマチ	
呼吸器	
神 経	
血 液	
循環器	
腎 臓	
消化器 (光学医療診療部を含む)	
肝臓・糖尿病・内分泌	
皮 膚	
精神医学講座	69
小児科学講座	71
一般・消化器外科学講座	82
胸部・心臓血管外科学講座	91
整形外科学講座	101
脳神経外科学講座	112
泌尿器科学講座	114
形成外科	117
産科婦人科学講座	119
眼科学講座	124
耳鼻咽喉科学講座	128
放射線医学講座	131
(放射線部を含む)	
麻酔・蘇生学講座	137
(手術部・集中治療部を含む)	
地域包括緩和ケア科	143

歯科口腔外科学講座	143
臨床検査医学講座 (検査部・輸血部を含む)	147
救急医学講座 (救命救急センターを含む)	154
地域医療科学教育研究センター	
医療連携システム部門	159
福祉健康科学部門	160
地域包括医療教育部門	163
看護学科	
看護基礎科学講座	165
成人・老年看護学講座	167
母子看護学講座	175
地域・国際保健看護学講座	177
附属病院	
総合診療部	182
医療情報部	183
リハビリテーション部	184
MEセンター	186
感染制御部	187
卒後臨床研修センター	189
薬剤部	189
看護部	191
患者サービス課	192
附属施設等	
保健管理センター	193
総合分析実験センター (生物資源開発部門・機器分析部門)	195
寄附講座	
血管不全学講座	199
人工関節学講座	200
先端心臓病学講座	201
危機管理医学講座	202

総論

1. 研究業績刊行物等の件数

著作物	数
著書（和文）	96
著書（英文）	11
学術論文（和文）	430
学術論文（英文）	281

2. 研究経費（文部科学省，厚生労働省その他の省庁，地方公共団体，民間団体等からの研究助成金）の採択状況

(1) 文部科学省科学研究費補助金	81件	172,690,000円
内訳		
特定領域研究	2件	12,100,000円
基盤研究（B）一般	4件	27,820,000円
基盤研究（C）一般	44件	76,050,000円
萌芽研究	8件	7,900,000円
若手研究（A）	2件	15,340,000円
若手研究（B）	20件	32,200,000円
若手研究（スタートアップ）	1件	1,280,000円
(2) 厚生労働科学研究費補助金	2件	28,750,000円
(3) 受託研究	19件	37,533,714円
(4) 各種研究助成補助金	21件	35,810,000円

3. 表彰一覧

講座名	氏名	学術（学会）賞名	学賞課題
分子生命科学講座・助教	金地佐千子	第54回日本臨床検査医学会学術集会 優秀演題賞	先天性第V因子（FV）欠乏症4例の遺伝子解析
生体構造機能学講座	Liu T, Fujita T, Nakatsuka T, Kumamoto E	第2回 Pain Research 優秀論文賞	Phospholipase A2 activation enhances inhibitory synaptic transmission in the rat substantia gelatinosa. (Pain Res. 22: 11-18, 2007 掲載分)
病因病態科学講座・大学院生	園田恵美子	日本内分泌病理学会 研究奨励賞	成熟脂肪細胞，前脂肪細胞及び間葉系幹細胞の細胞動態解析のための脂肪組織の長期培養法の確立
内科学講座・助教	岸 知哉	第37回日本腎臓学会西部学術大会 優秀賞	末梢血NK細胞増多合併した管内増殖性糸球体腎炎の一例

講座名	氏名	学術(学会)賞名	学賞課題
内科学講座・助教	藤瀬 剛弘	第1回日本消化管学会 学会奨励賞	Apoptotic pathway in the rat small intestinal mucosa is different between fasting and ischemia-reperfusion
内科学講座・大学院生	雨森 貞弘	第4回北部九州消化管リサーチカンファランス 最優秀賞	脂肪細胞と前脂肪細胞は大腸癌細胞の増殖能を亢進させる
一般・消化器外科学講座・大学院生講師	古賀 靖大 北島 吉彦	第20回日本消化器病学会奨励賞(筆頭古賀靖大)(平成18年研究業績年報に掲載済)	The significance of aberrant CHFR methylation for clinical response to microtubule inhibitors in gastric cancer.
一般・消化器外科学講座・大学院生	井手 貴雄	平成19年度大学院医学系研究科優秀論文賞 優秀論文奨励賞	Tumor-stromal cell interaction under hypoxia increases the invasiveness of pancreatic cancer cells through the hepatocyte growth factor/ c-Met pathway.
胸部・心臓血管外科学講座・助教(診療講師)講師(診療准教授)	櫻木 徹 光岡 正浩	第66回日本医学放射線学会 教育展示優秀賞	胸腺病変の病理像と画像所見
放射線医学講座・講師 助教 助教 教授	中園 貴彦 山口 健 蒲地 紀之 工藤 祥	第66回日本医学放射線学会 教育展示優秀賞	胸腺病変の病理像と画像所見
成人・老年看護学講座・助教	黒木 智子	第56回共済医学会優秀賞	看護業務量がインシデント・アクシデント件数に及ぼす影響についての検証(第一報)
危機管理医学講座(寄附講座)・講師	琴岡 憲彦	日本循環器学会九州地方会 Young Investigator's Award 優秀賞	動脈硬化の診断としての PTX3 の有用性の研究

4. 学位授与件数

課程博士 11人 論文博士 11人 看護修士 10人 医科学修士 14人

5. 学術国際交流基金事業

招へい事業

講座・役職等	氏名	招へい研究者	期間	支出額(円)
分子生命科学講座 教授	出原 賢治	千葉大学大学院医学研究院 教授 中島 裕史	平成19年9月7日) 平成19年9月8日	47,020
社会医学講座 教授	池田 豊子	ハワイ大学医学部医学教育部 客員教授 齋藤 中哉	平成19年5月15日) 平成19年5月17日	102,220
地域医療科学教育 研究センター 教授	酒見 隆信	ハワイ大学医学部東アジア教育 プログラム部長 Gordon Greene (シカゴ在住)	平成19年5月15日) 平成19年5月18日	155,895
内科学講座 教授	藤本 一眞	大韓民国 ソウル大学医学部准教授 パク・ウーヤン	平成19年12月14日) 平成19年12月18日	129,860

国外・国内派遣者助成

講座・役職等	氏名	学会等名	派遣期間・派遣先	支出額(円)
分子生命科学講座 講師	原 博満	第13回国際免疫学会	H19. 8. 19~H19. 8. 27 ブラジル リオデジャネイロ	214,020
病因病態科学講座 助教	菖蒲池健夫	第29回アメリカ骨代謝学会年会	H19. 9. 15~H19. 9. 21 米国 ホノルル	78,565
地域・国際保健看護学講座 准教授	山川 裕子	2007年国際看護師協会学術集会及び国際看護師協会会員協会代表者会議	H19. 5. 29~H19. 6. 2 日本 横浜市	24,860
修士課程 看護学専攻	兒玉 幸子	第15回世界災害救急医学会	H19. 5. 11~H19. 5. 18 オランダ アムステルダム	253,070
成人・老年看護学講座 講師(特任)	安田加代子	East Texas Medical Center及びCollege of Nursing and Health Sciences, Texas University at Tyler	H19. 4. 29~H19. 5. 3 米国 タイラ	219,710
成人・老年看護学講座 助教	黒木 智子	East Texas Medical Center及びCollege of Nursing and Health Sciences, Texas University at Tyler	H19. 4. 29~H19. 5. 3 米国 タイラ	219,710
地域医療科学教育 研究センター 准教授	小田 康友	ハワイ大学医学部における卒前臨床教育・卒後研修プログラムの調査	H19. 8. 12~H19. 8. 26 米国 ホノルル	555,500
生体構造機能学講座 准教授	中塚 映政	第37回北米神経科学会議	H19. 11. 2~H19. 11. 9 米国 サンディエゴ	91,385
地域医療科学教育 研究センター 教授	堀川 悦夫	アメリカ老年学会60回大会	H19. 11. 15~H19. 11. 21 米国 サンフランシスコ	118,060
救命救急センター 助教	本村 友一	エマルゴインストラクターコース	H19. 12. 2~H19. 12. 8 スウェーデン リンショーピング	306,620

奨学金助成

所属	氏名	指導教官	助成期間	支給総額(円)
博士課程 大学院生	カク 郭 イ 偉	保健管理センター 教授 佐藤 武	平成19年4月) 平成20年3月	360,000 (奨学金 @30,000× 12月)
修士課程 医科学専攻	ヨウ 楊 ジュンエン 春燕	精神医学 教授 山田 茂人	平成19年4月) 平成20年3月	360,000 (奨学金 @30,000× 12月)
研究生	シャ 夏 ジンクオ 京合	保健管理センター 准教授 尾崎 岩太	平成19年4月) 平成20年3月	360,000 (奨学金 @30,000× 12月)
ハワイ大学医学部学生の医学臨床 実習活動奨学金(4名)		佐賀大学医学部・ハワイ大学国 際交流事業実施部会長 小田 康友	平成19年6月10日) 平成19年6月23日 (14日間)	224,000 (奨学金 @4,000× 14日間× 4名)

6. 教員の異動

平成19年1月1日から12月31日の間における講師以上の教員の異動は復職、休職を除き36名であった(人事異動参照)。

社会医学講座友国勝麿教授が定年により3月31日付けをもって退職となった。永年本学の発展のために果たされたご苦勞に対し感謝したい。

また、本学医学部から転出された8名の諸先生方のこれまでのご活躍に感謝し、今後益々のご発展を期待したい。

1月1日には寄附講座(危機管理医学講座)教授に奥村徹氏(順天堂大学医学部附属静岡病院)が就任した。昇任人事は14名であった。看護学科看護基礎科学講座教授に河野史氏(生体構造機能学講座助教授)、分子生命科学講座教授に副島英伸氏(同助手(講師(特任))),社会医学講座教授に市場正良氏(同准教授)が教授昇任となった。その他昇任人事は准教授昇任4名、講師昇任7名であった。

今後ますますのご健闘をお祈りしたい。

なお、平成16年4月1日から国立大学が法人化されたことにより、国立間の異動については、辞職・採用の扱いになった。

※明石真氏については、寄附講座教員(血管不全学講座)・講師相当を任期満了退職してからの採用となるので、辞職には当たらない。

異動年月日	所属・職名	氏名	異動の内容
19.1.1	寄附講座(危機管理医学講座)・教授	奥村 徹	採用(順天堂大学医学部附属静岡病院から)
19.2.1	看護学科看護基礎科学講座・教授	河野 史	昇任(本学・生体構造機能学講座・助教授から)
19.2.1	放射線科・講師	中園 貴彦	昇任(本学・放射線医学講座・助手から)
19.2.1	耳鼻咽喉科・講師(特任)	島津倫太郎	命(本学・助手)
19.2.16	小児科学講座・助教授	石井 榮一	辞職(愛媛大学医学部・教授へ)
19.3.1	分子生命科学講座・教授	副島 英伸	昇任(本学・助手(講師(特任))から)
19.3.31	社会医学講座・教授	友国 勝麿	定年退職
19.3.31	内科学講座(腎臓内科)・助教授	安藤 高志	辞職(はこぎき公園内科医院へ)
19.3.31	病理部・助教授	佐藤 敏美	辞職(未定)
19.3.31	精神神経科・講師	上川 英樹	辞職(中頭病院へ)
19.3.31	心臓血管外科・講師	大坪 諭	辞職(東京済生会中央病院へ)
19.4.1	内科学講座(腎臓内科)・准教授	佐内 透	採用(阿部クリニックから)
19.4.1	精神神経科・講師	石川 謙介	採用(九州大学附属病院・医員から)
19.4.1	寄附講座(危機管理医学講座)・講師	琴岡 憲彦	採用(本学・循環器内科・医員から)
19.4.1	寄附講座(人工関節学講座)・准教授	伊藤 純	採用(本学・整形外科学講座・助手から)
19.6.1	皮膚科・講師	井上 卓也	昇任(本学・助教から)

異動年月日	所属・職名	氏名	異動の内容
19.7.1	分子生命科学講座・准教授	原 博満	昇任 (本学・講師から)
19.7.1	小児科学講座・准教授	藤田 一郎	昇任 (本学・小児科・講師 (診療准教授) から)
19.7.1	呼吸器外科・講師	光岡 正浩	昇任 (本学・胸部・心臓血管外科学講座・助教 (講師 (特任)・診療准教授) から)
19.7.1	感染制御部・講師	福岡 麻美	昇任 (本学・助教 (講師 (特任)) から)
19.7.1	総合診療部・講師	吉田 和代	昇任 (本学・循環器内科・助教 (診療講師) から)
19.8.1	病理部・准教授	山崎 文朗	採用 (佐賀県立病院好生館病理部長から)
19.8.1	形成外科・准教授	上村 哲司	昇任 (本学・講師 (診療准教授) から)
19.8.1	小児科・教育指導講師 (小児分野)	人見 知洋	採用 (本学・寄附講座 (危機管理医学講座)・助教から)
19.8.1	麻酔科蘇生科・教育指導講師 (麻酔分野)	前田 祥範	採用 (本学・助教から)
19.9.30	放射線医学講座・准教授	内野 晃	辞職 (埼玉医科大学・教授へ)
19.9.30	寄附講座 (血管不全学講座)・准教授	加藤 徹	任期満了 (任期満了退職 (寄附講座終了のため))
19.9.30	寄附講座 (血管不全学講座)・講師	明石 真	任期満了 (任期満了退職 (寄附講座終了のため) 内科学講座・助教へ)
19.10.1	社会医学講座・教授	市場 正良	昇任 (本学・准教授から)
19.10.1	臨床検査医学講座・講師 (特任)	太田昭一郎	命 (本学・助教)
19.11.16	放射線医学講座・准教授	入江 裕之	採用 (九州大学病院・講師から)
19.12.1	生体構造機能学講座・准教授	村田 祐造	昇任 (本学・助教 (講師 (特任)) から)
19.12.1	整形外科・講師	重松 正森	昇任 (本学・整形外科学講座・助教から)
19.12.1	整形外科・講師	園畑 素樹	昇任 (本学・助教から)
19.12.16	寄附講座 (危機管理医学講座)・准教授	有吉 孝一	採用 (神戸市立医療センター中央市民病院・医長から)
19.12.31	社会医学講座・教授	木林 和彦	辞職 (東京女子医科大学・教授へ)